## 経営改善計画期間中の具体的改善策と実施時期等

項目	課題	実施期間	具体的な改善策
教育の充実	作業スピードが他の利用者の半 分以下の方がいる	R 4 年 4 月~R 5 年 3 月	1. 作業効率の良い利用者をリーダーとして、他の利用者に教育を充実します。 2. 作業スピードが遅い方について、原因が障がいによるものなのか、そうでない他の理由(例:モチベーション、早くても遅くても給与に大差が無いことへの不満、これまで仕事の経験が無くTQC等の意識が全く無い 等)なのかをじっくり見極めて対応する。 3. 病気が原因で困難な場合は作業内容の見直しを検討する。 4. 一部の方に在宅勤務を行って頂くことによる教育の充実を行い、さらなる作業効率のアップが期待できます。
営業体制の強化	現在、内職の作業で、施設外を 検討中	R4年4月~R5年3月	現在、既に内職を行っている会社が作業場を新たに拡張するとのこと。これに合わせて、施設外就労の検討を行う。
CAD班の充実	今年度に入り、作業依頼の量が 少ない	R 4 年 4 月 ~ R 5 年 4 月	依頼元の会社は、主に中国からの作業依頼が多く、まだコロナの影響を受けている。CAD担当の利用者が6名に増えたこと・以前からのメンバーのスキルが上がったことを理解していただき、受注拡大を目指す。
新たな作業の開始	現在、オンラインショッピング の準備中	R 4 年 1 0 月~R 5 年 4 月	昨年秋より、オンラインショッピングのアカウントを取得し、開始にあたっての準備・学習中。今年の秋から本格運用を開始予定。

(注)経営改善を行う項目(例:営業体制の強化、経費削減、販路拡大等)を記載するとともに、課題を記載しその課題に対応するための実施期間と具体的な改善策をそれぞれ記載する。適宜欄は追加する。

## (計画期間中の見込額)

	令和4年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
4)	就労支援事業収益	1, 200, 000	1, 300, 000	2, 000, 000	2, 500, 000	3, 000, 000	3, 000, 000	3, 000, 000	3, 000, 000	3, 500, 000	3, 500, 000	3, 500, 000	3, 500, 000	33, 000, 000
五	就労支援事業活動収益計	1, 200, 000	1, 300, 000	2, 000, 000	2, 500, 000	3, 000, 000	3, 000, 000	3, 000, 000	3, 000, 000	3, 500, 000	3, 500, 000	3, 500, 000	3, 500, 000	33, 000, 000
費用	就労支援事業販売原価													
	期首製品(商品)棚卸高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	<sub>。</sub> 当期就労支援事業製造原価	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	当 当期就労支援事業仕入高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	期本製品 (問品) 伽即高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	就労支援事業販管費	2, 750, 000	2, 750, 000	2, 750, 000	2, 750, 000	2, 750, 000	2, 750, 000	2, 750, 000	2, 750, 000	2, 750, 000	2, 750, 000	2, 750, 000	2, 750, 000	33, 000, 000
	就労支援事業活動費用計	2, 750, 000	2, 750, 000	2, 750, 000	2, 750, 000	2, 750, 000	2, 750, 000	2, 750, 000	2, 750, 000	2, 750, 000	2, 750, 000	2, 750, 000	2, 750, 000	33, 000, 000
	就労支援事業活動増減差額	-1,550,000	-1,450,000	-750, 000	-250,000	250, 000	250, 000	250, 000	250, 000	750, 000	750, 000	750, 000	750, 000	0
	支払賃金総額	2. 080. 000	2. 080. 000	2. 080. 000	2. 080. 000	2. 080. 000	2. 080. 000	2. 080. 000	2. 080. 000	2. 080. 000	2. 080. 000	2. 080. 000	2. 120. 000	25, 000, 000

## (前年度実績)

	(1) 1 (2) (1)()													
	令和3年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
4	以 就労支援事業収益	1, 231, 969	732, 950	611, 969	784, 022	816, 241	713, 256	1, 307, 709	985, 570	818, 467	1, 137, 446	1, 163, 735	998, 766	11, 302, 100
立	益 就労支援事業活動収益計	1, 231, 969	732, 950	611, 969	784, 022	816, 241	713, 256	1, 307, 709	985, 570	818, 467	1, 137, 446	1, 163, 735	998, 766	11, 302, 100
<b></b>	就労支援事業販売原価													
	期首製品(商品)棚卸高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	<b>当期就労支援事業製造原価</b>	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	当期就労支援事業仕入高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	≒期末製品(商品)棚卸高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	就労支援事業販管費	2, 707, 502	2, 707, 502	2, 707, 502	2, 707, 502	2, 707, 502	2, 707, 502	2, 707, 502	2, 707, 502	2, 707, 503	2, 707, 503	2, 707, 503	2, 707, 503	32, 490, 028
	就労支援事業活動費用計	2, 707, 502	2, 707, 502	2, 707, 502	2, 707, 502	2, 707, 502	2, 707, 502	2, 707, 502	2, 707, 502	2, 707, 503	2, 707, 503	2, 707, 503	2, 707, 503	32, 490, 028
	就労支援事業活動増減差額	-1, 475, 533	-1,974,552	-2, 095, 533	-1, 923, 480	-1, 891, 261	-1,994,246	-1, 399, 793	-1,721,932	-1, 889, 036	-1,570,057	-1,543,768	-1,708,737	-21, 187, 928
	支払賃金総額	2, 151, 927	1, 958, 553	1, 703, 387	2075852	1928246	1, 853, 626	2052344	2433258	2, 329, 627	2195429	2054983	2, 031, 607	24, 768, 839